



杉二だより



令和4年度 6月号
杉並区立杉並第二小学校
〒166-0016 杉並区成田西 3-4-1
TEL 03-3313-0564
<http://www.suginami-school.ed.jp/sugi2shou/>



未来志向の学校行事のあり方を考える

現在も続くコロナ禍の中、学校行事をどのように展開していくかは、学校の喫緊の課題です。本校は、校舎改築で校庭がないという状況があると同時に、児童数が最近5年間で200名も増えているという実態があります。そして、本校の教育目標『やさしくなる しあわせになる』から、子供の目線を大切にした教育活動を考えたときに、今までの常識に捉われない学校行事を創造していく必要があります。

コロナ前まで長年実施してきた運動会、学芸会、展覧会については、大きな変革が求められていると感じています。一方所に長時間、大人数が集まって、結果を競う学校行事からの変革です。改革の視点は2つです。**①授業の延長線上にある学校行事にしていくこと**（これまで、完成度を求めて授業を変更してまで取り組んできたことがありましたが、子供たちが授業で学んできたことを発表する行事にする）**②子供が主体となって創る学校行事にしていくこと**（教員が決めたことを子供にさせる行事から、子供が主体となって考え、創り上げていく行事にする）

そのための具体策として、コロナ禍で実施してきた学級単位の取組が大変有効であると感じています。これまでの学年単位の実施から学級単位の実施にすることで、多くの子供たちに役割と責任が生まれました。また、子供たちの多様な意見を取り入れることができ、自分たちで学校行事を創り上げていく充実感が高まりました。

また、これまで「学芸会」と「展覧会」を交互に実施していましたが、規模を縮小し、毎年「運動の日」「音楽の日」「図工の日」実施することで、行事の偏りをなくしました。すると、年度ごとに子供たちの成長を確かめることができるという効果が生まれました。

さて、今年度の「運動の日」は、体育館バージョンと野球場バージョンを計画しています。体育館バージョンである9月24日（土）は、リズムダンスや表現運動を実施します。異学年のユニットを作り、子供同士が鑑賞し合えるようにします。そして、2学期に行う野球場（善福寺川緑地公園）バージョンでは、学年ごとにリレーをしたり、団体競技をしたり、工夫をして運動を楽しみます。こちらも、平日ではありますが、保護者の皆様に公開する予定です。

未来志向の学校行事とは、子供の目線を大切にした教育活動であると考えます。教員が決めたことをやる学校行事から、子供一人一人に役割と責任を与え、子供が主体となって創る学校行事を目指していきたいと思います。ご理解、ご協力を願いいたします。

6月のあいさつ標語

○あいさつは 友だちいっぱい つくる力

2年生 児童作品

○あいさつで しあわせの國 ふいてくる

5年生 児童作品

6月の生活目標

「思いやりや助け合いの心をもとう」

あなたのまわりに困っている人はいませんか。優しい言葉をかけてもらうだけで、心が晴れます。「大丈夫だよ」「手伝うよ」「一緒にやってみよう」「ドンマイ!」…さりげない言葉でみんなの心に美しい虹がかかりますように。